

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分	(2)市町村区分	(3)所轄庁区分	(4)法人番号	(5)法人区分	(6)活動状況
23 愛知県	100 名古屋市中区	23100	5180005015772	01 一般法人	01 運営中
(7)法人の名称	善常会				
(8)主たる事務所の住所	愛知県 名古屋市中区前浜通2丁目1-2				
(9)主たる事務所の電話番号	052-811-5585	(10)主たる事務所のFAX番号	052-811-5685		
(11)従たる事務所の有無	2 無				
(12)従たる事務所の住所					
(13)法人のホームページURL	http://orangetown.zenjokai.jp/index.html		(14)法人のメールアドレス	silpis@luck.ocn.ne.jp	
(15)法人の設立認可年月日	平成26年4月1日	(16)法人の設立登記年月日	平成26年4月1日		

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	7	(2)評議員の現員	7	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	40,000
-----------	---	-----------	---	--------------------------------	--------

(3-1)評議員の氏名	(3-2)評議員の職業	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
小林 清彦 社会福祉法人愛生館福祉会 理事長		H29.4.1 ~ 平成32年定時評議員会終結の時まで	2 無	2 無	1
松井 樹 医療法人清水会 常務理事		H29.4.1 ~ 平成32年定時評議員会終結の時まで	2 無	2 無	1
小藤 あけみ NPO法人ゆめじろう 副理事長		H29.4.1 ~ 平成32年定時評議員会終結の時まで	2 無	2 無	1
亀井 智子 日本福祉大学 研修センター 非常勤講師		H29.4.1 ~ 平成32年定時評議員会終結の時まで	2 無	2 無	1
石川 求民造 笠寺学区区政協力委員会委員長		R2.1.20 ~ 令和4年定時評議員会終結の時まで	2 無	2 無	0
原田 由紀子 笠寺学区民生委員児童委員協議会会長		R2.1.20 ~ 令和4年定時評議員会終結の時まで	2 無	1 有	0
早川 典夫 名古屋市星崎消防団団長		R2.1.20 ~ 令和4年定時評議員会終結の時まで	2 無	2 無	0

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6	(2)理事の現員	6	(3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	70,000	2 特例無
----------	---	----------	---	--------------------------------	--------	-------

(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況
岡田 温	1 理事長	平成28年4月5日	2 非常勤	令和1年6月12日	(医) 財団善常会理事長	2 無
大森 茂	2 業務執行理事	R1.6.12 ~ 令和2年度決算に関する定時評議員会終結の時まで	2 非常勤	令和1年6月12日	(医) 財団善常会	2 無
小澤 和枝	3 その他理事	R1.6.12 ~ 令和2年度決算に関する定時評議員会終結の時まで	2 非常勤	令和1年6月12日	オアシスセンター	2 無
三田 明外	3 その他理事	R1.6.12 ~ 令和2年度決算に関する定時評議員会終結の時まで	2 非常勤	令和1年6月12日	医療法人職員	2 無
橋本 雅範	3 その他理事	R1.6.12 ~ 令和2年度決算に関する定時評議員会終結の時まで	2 非常勤	令和1年6月12日	地域歯科医院医師	2 無
真田 昌代	2 業務執行理事	R1.6.12 ~ 令和2年度決算に関する定時評議員会終結の時まで	1 常勤	令和1年6月12日	社会福祉法人善常会	2 無

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。
「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	4	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	140,000
----------	---	----------	---	-------------------------------	---------

(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日
石川 祥浩	税理士	2 無	令和1年6月12日
古川 忠利	社会福祉法人職員	2 無	令和1年6月12日

5. 前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(2-2)当会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の数	①常勤専従者の実数	0	②常勤兼務者の実数	0	③非常勤者の実数	0
			常勤換算数	0.0	常勤換算数	0.0
(2)施設・事業所職員の数	①常勤専従者の実数	92	②常勤兼務者の実数	6	③非常勤者の実数	26
			常勤換算数	6.0	常勤換算数	14.0

7. 前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数	(3)評議員会ごとの決議事項
令和1年6月12日	評議員 4 理事 4 監事 2 会計監査人	第1号議案 平成30年度決算承認の件、第2号議案 役員任期満了に伴う役員選任の件、第3号議案 平成30年度事業報告の件

令和2年1月20日	3	3	第1号提案 社会福祉法人善常会評議員選任の件
-----------	---	---	------------------------

(4)うち開催を省略した回数 0

8. 前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
令和1年5月27日	6	2	第1号議案 平成30年度決算承認の件、第2号議案 役員任期満了に伴う役員選任案承認の件、第3号議案 定時評議員会召集事項決定の件、第4号議案 平成30年度事業報告の件
令和1年6月12日	6	2	第1号議案 理事長選任の件、第2号議案 業務執行理事選任の件
令和1年9月24日	6	2	第1号議案 特別養護老人ホームオレンジタウン笠寺Ⅱ施設長退任の件、第2号議案 特別養護老人ホームオレンジタウン笠寺Ⅱ施設長任命の件
令和2年1月15日	4	1	第1号議案 評議員選任解任委員会外部委員任命の件、第2号議案 評議員候補者承認の件
令和2年3月25日	6	1	第1号議案 令和1年度補正予算案承認の件、第2号議案 令和2年度事業計画案承認の件、第3号議案 令和2年度資金収支予算案承認の件、第4号議案 就業規則変更承認の件

(4)うち開催を省略した回数 0

9. 前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	石川 祥浩 監事 古川 忠利 監事
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	・改正労働基準法及び改正労働安全衛生法が適用となるため就業規則等の関係する箇所を改正するよう。 ・労働会計法改正により従業員代表の選任方法・結果等を議事録にようし。 ・従業員の健康診断の結果を受けて産業医の就業の可否判断がされていない。 ・オレンジタウン笠寺Ⅱの建設に係る会計処理等
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	1.改正を行う事とする。 2.適正に行う事とする。 3.記載漏れの無いようにする。 4.適正に会計処理を行う。

10. 前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称					
		③事業所の所在地	④事業所の土地の保有状況				⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日		⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)	
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)										
100	オレンジタウン笠寺	01030202	特別養護老人ホーム(介護福祉サービス)				オレンジタウン笠寺					
		愛知県 名古屋南区	前浜通 2丁目1番地の2	3 自己所有	3 自己所有	平成28年4月1日	80	25,719				
		ア建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積				
100	オレンジタウン笠寺	02120401	老人短期入所事業(短期入所生活介護)				オレンジタウン笠寺					
		愛知県 名古屋南区	前浜通 2丁目1番地の2	3 自己所有	3 自己所有	平成28年4月1日	10	1,970				
		ア建設費	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)				
100	オレンジタウン笠寺	02120201	老人デイサービス事業(通所介護)				オレンジタウン笠寺					
		愛知県 名古屋南区	前浜通 2丁目1番地の2	3 自己所有	3 自己所有	平成28年4月1日	20	2,593				
		ア建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積				
000	本部	00000001	本部経理区分				社会福祉法人善常会					
		愛知県 名古屋南区	前浜通 2丁目1番地の2	3 自己所有	3 自己所有	平成28年4月1日	0	0				
		ア建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積				
200	オレンジタウン笠寺Ⅱ	01030202	特別養護老人ホーム(介護福祉サービス)				オレンジタウン笠寺Ⅱ					
		愛知県 名古屋南区	前浜通 2丁目1番地の3	3 自己所有	3 自己所有	平成31年4月1日	80	3,422				
		ア建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積				

11. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称	②事業所の名称
--------------	-----------	---------

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)							
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	
イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)			

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称			
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)							
ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積			
イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)			

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

--

11-2. 地域における公益的な取組(地域公益事業(再掲)含む)

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	

1 2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況

(社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1) 社会福祉充実残額等の総額(円)		0
(2) 社会福祉充実計画における計画額(計画期間中の総額)		0
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)		0
②地域公益事業(円)		0
③公益事業(円)		0
④合計額(①+②+③)(円)		0
(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額		0
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)		0
②地域公益事業(円)		0
③公益事業(円)		0
④合計額(①+②+③)(円)		0
(4) 社会福祉充実計画の実施期間		～

1 3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組	
①任意事項の公表の有無	
②事業報告	1 有
③財産目録	1 有
④事業計画書	1 有
⑤第三者評価結果	1 有
⑥苦情処理結果	2 無
⑦監事監査結果	1 有
⑧附属明細書	2 無
(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況	
①事業運営に係る公費(円)	728,756,898
②施設・設備に係る公費(円)	0
③国庫補助金等特別積立金取崩累計額(円)	0
(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について	
施設名	直近の受審年度

1 4. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況	
①実施者の区分	
②実施者の氏名(法人の場合は法人名)	
③業務内容	
④費用[年額](円)	
(2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況	
①所轄庁から求められた改善事項	①入居検討委員会の議事録は入居決定の経過が明らかになるよう記録の充実を図る。 ②食中毒が発生した時の原因究明等を行うため、調理従事者等は当該施設で調理された食品を喫食しない。 ③経口維持加算(Ⅰ)について、経口維持計画の内容を充実させること。 ④パートタイマーにおいて経験も若しくは資格等に応じて昇給する等仕組みを就業規則等で明文化すること。 ⑤重要事項説明書に、提供するサービスの第三者評価の実施状況を記載すること。 ⑥身体拘束等の適正化のため指針を見直すこと。 ⑦事故事例・ヒヤリハット事例を分析し、事故発生防止のための改善を図ること。 ⑧労働基準法第24条の規定を職員の代表者と再締結すること。 ⑨育児・介護休業等に関する規則について改正すること。 ⑩公益通報者保護制度に関し、定期的に研修会又は説明会を開催する等により、十分な周知を行うこと。 ⑪経理規程の定めるとおり、会計伝票に会計責任者の承認印を受けすること。 ⑫他の社会福祉事業等へ資金繰り入れは、当期資金収支差額合計に資金不足が生じない範囲で行う。
②実施した改善内容	①入居検討委員会の議事録は、入居決定の経過が明らかになるよう記録の充実を図りました。 ②委託事業所に対し改善を求め調理従事者は弁当を喫食することとなりました。 ③計画書の様式を見直し、計画の記載欄を広くして詳細に記載ができるようにしました。 ④要件等見直しを予定しており、非常勤者の昇給ルールについても修正を行う予定。 ⑤重要事項説明書を更新し、第三者評価の実施状況を記載した。 ⑥身体拘束適正化のための指針の見直しを行った。今後も委員会において適宜修正をしていく。 ⑦事故事例については、簡易集計結果を事故防止検討委員会法定研修において説明した。 ⑧労働基準法第24条の規定の項目に家賃を追加し再締結した。 ⑨育児・介護休業等に関する規則について顧問社会保険労務士と調整し、改正作業を行っている。 ⑩公益通報者保護制度について9月5日に研修会を行う。 ⑪会計伝票については経理規程に基づき必ず会計責任者の承認印又はサインを受けるとする。 ⑫他の社会福祉事業等へ資金繰り入れは、予め当期資金収支差額合計に資金不足が生じていないかを確認する。

15. その他

退職手当制度の加入状況等（複数回答可）

① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（(独)福祉医療機構）に加入	2 無
② 中小企業退職金共済制度（(独)勤労者退職金共済機構）に加入	2 無
③ 特定退職金共済制度（商工会議所）に加入	2 無
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	2 無
⑤ その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●）	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	1 有
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	2 無